

# 再スタート!

5月のバイブルアワー  
SPRING SPECIAL

新生活・新年度のスタートを切って一ヶ月。

「いま自分が走り出した人生の道は正しいゴールへと向かっているのかなあ?」

そんなふうにいる人もいるかも知れません。教会に足を運んで聖書のメッセージを聞いてみませんか?きっと人生で素晴らしいものを発見するでしょう。どなたでもお気軽にお越しください。



5月19日(sat)15:00~16:15

20日(sun)11:00~12:15

特別ゲスト：神館 勝利先生

北見聖書教会の40年のベテラン牧師。日本全国を回り、多くの方々に、私たちに最も必要とされるイエス・キリストさまの福音を分かりやすく伝えておられる牧師です。



## 一教会一

私でも行ってみたいの?そうお考えの方もおられるかもしれません。老若男女どのような立場の方でも気兼ねなくお越しいただける場所です。また、教会は神様を礼拝する場所ですが、礼拝に堅苦しい規則などは何一つございませんので、気軽にご参加いただけます。

## 一聖書一

15世紀に発明した印刷機が、最初に印刷したものが聖書でした。以来、世界で最も多く出版され続け、現在も世界のベストセラーとして愛読されています。

アブラハム・リンカーンは言いました。「人間にとって望ましいものはすべて聖書の中に含まれている。」  
あなたも聖書を読んでみませんか。



教会は、少しでも聖書やイエス・キリストについて興味がある、または、一度、教会に行ってみたいなど、どんな理由のお方でも大歓迎です!この機会にぜひ、当教会に気軽にお越しください。

## 一福音一

福音は英語で「ゴスペル」と言い、「良い知らせ」という意味です。

それはイエス・キリストが私たちを救うためにしてくださった十字架と復活のことです。

彼は今も生きておられ、信じる者を希望のある人生と天国へと導かれます。



**恵みキリスト教会函館**  
Grace Church Hakodate

<http://grace-church.or.jp/hako/>  
〒041-0806

函館市美原1丁目15-6 桂ビル3F

【お問い合わせ先】

Tel. 080-8299-6151  
E-mail hako-toyo@sky.plala.or.jp  
牧師：神館 豊治



QRコードからもホームページを閲覧できます。

※私たちの教会は、エホバの証人(ものみの塔)・モルモン教・統一教会とは関係ありません。

# 「イエスに愛がある」

「愛とは何でしょうか。それは、自分の最も大切なものを他人に与えることです。では、自分の最も大切なものとは何でしょうか。それは命です。自分の命を他人に与えること。これが愛です。」かつて「愛」をこのように定義した作家がいました。しかし、問題はだれがこのような愛を持っているのか、また、私たちは持つことができるのか、ということなのです。

## ①人の愛

イエス・キリストは、人の愛について次のように言われました。「自分を愛する者を愛したからといって、あなたがたに何の良いところがあるでしょう。自分に良いことをしてくれる者に良いことをしたからといって、あなたがたに何の良いところがあるでしょう。返してもらうつもりで人に貸してやったからといって、あなたがたに何の良いところがあるでしょう。」(聖書)

人の愛とは条件付きだと論じておられます。すなわち、私に良いことをしてくれたから、私の理想的な人だから愛するというものです。しかも、それはまた時

と共に変化する愛です。最初の献身的な愛も、やがては打算が頭をよぎってきます。

## ②神の愛

「人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」(聖書)と、イエス・キリストはこれが真実な愛だと言われました。命かけの愛とは、よく聞く言葉です。実際に自分の命をだれかに与えられるかと自問すれば、答えは「できない」です。ところが、イエス・キリストは、実際にご自身のいのちを十字架上で捨てられて、それを実証されたのです。

紀元三〇年のことでした。太くて長いクギを両手と両足にハンマーで打ち付けられ、体重によって肉体が裂け、そして一滴、また一滴と血をしたたらせながら、何時間も苦しみ悶えた末に、息絶えるという残酷な十字架に、イエス・キリストは掛けられました。彼は無罪で、処刑される理由はありませんでした。なのに、そんなむごい死を自ら進んで受けられたのです。なぜでしょうか？ 聖書は「正しい方が悪い人々の身代わりとなったのです。」と答えています。

## 目むなししい人生と滅びからの救い

「悪い人々」とは私たちのことです。「私が悪人？」あなたはきつとつぶやくことでしょうか。



聖書は「すべての人は罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができません」と私たちを断罪しています。いのちの源である神様を無視したり、心の中にある恥ずかしい思いと行動はすべて神様にはお見通しです。

実は、世界の混乱は、この欲望のぶつかり合いが原因なのです。悲しいことにその罪は、やがて神様にさばかれるのです。法律を犯せば法律によってさばかれるように、人間の罪は神様によってさばかれるのです。ですから、私たちはこの悲しい結果から救われる必要があるのです。

そこで、イエス・キリストは、その悲しい結果から私たちを救うために、私たちの罪の刑罰の身代わりとなって、十字架で死なれました。

そして、私たちの罪を清算してくださいました。彼は「友のためにいのちを捨てる」と言われましたが、実はその「友」とは、私たちのことであつたのです。なんと驚くべき愛でしょう！ さらに彼は、その愛の証明として死後三日目に墓の中から復活されて、今も生きておられるのです！

実に、イエス・キリストは天国への切符を私たちに与えるために、ご自身のいのちを十字架で犠牲にしてくださいましたのです。ここに神様の愛があるのです。もしあなたが、イエス・キリストを心から信じるなら、あなたの罪は赦され、彼によって確実に天国へ行く者とされます。そして、日々、力強く、希望を持って、生き生きとした人生を再スタートできるのです。

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」

— イエス・キリスト —

